

令和 5 年 9 月 26 日開催

石狩市教育委員会会議（9 月定例会）資料

<議 案>

議案第 1 号 令和 5 年度就学援助費受給否認定処分について再審査を
求める審査請求について【裁決】・・・・・・・・・・・・ 【非公開】

<報告事項>

- ① 令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への
市町村別結果の掲載に係る同意について・・・・・・・・・・別冊
- ② 令和 5 年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」実施報告・・・・別冊
- ③ 令和 5 年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～ P 3

令和5年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテスト実施結果について

主 催 特定非営利活動法人 石狩市文化協会
企画・運営 「俳句のまち～いしかり～」実行委員会

第19回俳句コンテスト（一般の部）

	令和5年度		令和4年度		比較	
	応募句数	応募者数	応募句数	応募者数	応募句数	応募者数
石狩市	54	27	61	31	-7	-4
道 外	50	25	36	18	14	7
道 内	189	95	179	90	10	5
総 数	293	147	276	139	17	8

兼 題 「ボウフウ（浜防風）」及び自由題
選 者 小西 龍馬 氏（北海道俳句協会顧問）
齋藤 雅美 氏（北海道俳句協会事務局長）

天位（最優秀賞） 太古より波は打ちつけ浜防風 千葉県 丸山 直人

地位（5点） 防風を摘むや怒涛に一礼し 東京都 大久保 昇
浜防風風の三船遭難碑 札幌市 若原 正己
浜防風砂ゆりかごにはぐくまれ 石狩市 鈴木 久士
遠き日の母の薬膳浜ボウフウ 札幌市 猪俣 総恵
防風咲く訪はねば遠くなる故郷 登別市 袖山 功

人位（15点） 砂嘴わたる風のすさびよ浜防風 石狩市 畑中 貴子
海原に風の道あり浜防風 石狩市 小玉 富士子
石狩の砂の囁きハマボウフウ 石狩市 渡辺 愛美子
ボウフウや風雪に耐え根は深く 石狩市 久保 孝子
花ボウフウ砂上三寸小宇宙 北広島市 樋口 幸子
遺骨なき遭難の碑や浜防風 千歳市 森山 健吾
尚古社の秘蔵愛でるや昭和の日 札幌市 千葉 藤雄
貝寄風や潮よむ爺の力こぶ 札幌市 田中 政行
浜防風摘めばかすかに砂の声 札幌市 坂本 直子
防風摘む沖の汽笛を時計とし 札幌市 加藤 弘美
起伏また起伏の砂丘防風摘む 小樽市 伊藤 玉枝
島人に島のたつきや浜防風 新得町 中島 土方
石狩の海鎮魂の花火果つ 福島町 葉山 彰
水の秋アイヌ神謡集を繰る 日高町 遠藤 孝明
浜防風刹那に香る息吹かな 東京都 川村 隆

※上記のほか、佳作20点を選出

第18回こども俳句コンテスト

対象者	市内小・中学生		
応募者(作品)数	2,059句(小学校10校 1,540名、中学校7校 519名) ※前年度 2,378句(小学校10校 1,620名、中学校7校 758名)		
兼 題	自由題 ※1人1句のみ		
選 者	赤繁 忠弘 氏(石の花俳句会)	笹谷 雅子 氏(石狩文芸同好会)	
	石川 美智子 氏(石狩かしわ俳句会)	棚橋 文男 氏(石狩憩吟社)	

【小学生の部】

優秀賞(10点)	塩茹での枝豆青く山盛りに	石狩八幡小学校	4年	小栗 勝生
	赤の勝ちバトンでつなぐ運動会	花川小学校	5年	宮川 湧希
	こいのぼり子供みたいにはしゃいでる	花川小学校	6年	三好 杏梨
	灯台のもとに集まる夏の風	生振小学校	6年	菅原 莉紗
	恋猫や空に聞こえる星の歌	南線小学校	5年	宮谷 知花
	春の朝動物たちの目覚めかな	南線小学校	6年	小田 悠月
	暑し夏轆轤を回すおじいちゃん	紅南小学校	6年	丹野 緋星
	風薫る歩道が水の香りする	紅南小学校	6年	松本 優莉
	なつやさい日光あびておどりだす	緑苑台小学校	5年	大尻 侑加
	かたつむり葉っぱにひっそりかくれんぼ	双葉小学校	4年	澤田 宙杏
佳作(20点)	シュート後のボールに光る汗一つ	石狩八幡小学校	4年	山岸 未夢
	初泳ぎみんなの笑顔はじけだす	石狩八幡小学校	5年	渡邊 希愛
	ふきのとう家のうらがわこんにちは	花川小学校	6年	佐野 はぐ実
	蒲公英のわたが飛び散り春の風	花川小学校	6年	羽賀 光輝
	夏になりにつこうよくだカメレオン	生振小学校	3年	倉部 翔悟
	夏の空わたあめみたい白い雲	生振小学校	6年	後藤 ひな
	七夕のきれいな空にたんざくを	南線小学校	4年	工藤 大和
	見ても見てもぼっかり空いた夏の空	花川南小学校	3年	金札 春
	子を産みに鮭がもどるよ千歳川	花川南小学校	5年	武井 千佳
	夏の月空にかがやくレモン色	花川南小学校	5年	湊 晴琉
	かげろうにゆれる灯台海きれい	花川南小学校	5年	岡田 土輝
	春風でふらここの音ひびきたる	紅南小学校	4年	佐藤 湊
	新しく買ってもらった半ズボン	紅南小学校	4年	岡部 憲聖
	梅明けに外かけまわる笑顔の子	紅南小学校	6年	伊藤 風奏
	花屋さん母の日だから買おうかな	緑苑台小学校	5年	久保田 凧飛
	カラフルな風鈴ゆらり水の音	緑苑台小学校	5年	森田 陽南子
	ふきのとうみんなそろってがっしょうだ	緑苑台小学校	6年	中川 恋
	春はねえびかぴかの子が来るんだよ	双葉小学校	3年	干場 愛彩
	七夕は家族みんなでねがいごと	双葉小学校	5年	マテオ 怜央
	雨の中あじさいたちがおどってる	浜益小学校	5年	野村 結桜
努力賞(1点)	夜の空花火の打ち上げきれいだな	厚田学園	5年	笹谷 栞

【中学生の部】

優秀賞（１０点）	カバンには水筒二つ酷暑かな	花川中学校	3年	今村 幸煌
	七夕に叶わぬ願いぶら下げて	花川中学校	3年	東海林 桃果
	空高く風に乗りけり赤蜻蛉	花川南中学校	3年	岩村 和
	短夜や机の上で夢の中	花川北中学校	3年	尾山 煌
	静寂の夜明けまで舞う蛍かな	花川北中学校	3年	馬渡 志悠
	夕風や静かに響くペンの音	花川北中学校	3年	高瀬 楓真
	春茜ゆるりと歩く帰り道	樽川中学校	3年	谷坂 和音
	きらきらと水面に映る初桜	樽川中学校	3年	岡田 空琉未
	笑顔咲く桜の下でとる写真	樽川中学校	3年	北嶋 明日香
	窓の外いびきもかかず山眠る	厚田学園	7年	菅原 嘉人
佳作（２０点）	さようなら夏の暑さと今の僕	石狩中学校	2年	秋 結心
	梅雨の中傘さす二人僕一人	石狩中学校	3年	林 咲名
	夏祭り思い出させる恋心	花川中学校	3年	岩本 実紗
	ひきこもり夏の日ざしが目に刺さる	花川中学校	3年	名取 翼
	残紅の茜に染まる彼岸花	花川中学校	3年	牧村 摩尋
	鮭の群れ石狩川に回帰する	花川中学校	3年	門脇 心海
	夕焼と電線の上鴉二羽	花川中学校	3年	望月 琉以
	紫陽花や気持ちひとつにチューニング	花川南中学校	3年	葛西 優希菜
	風鈴の涼しい音色染み渡る	花川南中学校	3年	今部 夢菜
	静寂の碧海に舞う夜光虫	花川南中学校	3年	山田 沙良
	春の風差し込む光鳥の声	花川南中学校	3年	大北 聖七
	偏頭痛梅雨前線過ぎるまで	花川南中学校	3年	松竹 来音
	東雲の空に浮かぶは翳雲	花川南中学校	3年	北構 和樹
	教室の残暑感じるすきま風	花川南中学校	3年	小坂 奎太郎
	風鈴や硝子のように透き通る	花川北中学校	3年	坪井 智誠
	妹と星座の数を数えけり	花川北中学校	3年	御代 知夏
	さくら咲く光り輝く金色堂	樽川中学校	3年	法性 幸希
	振り向いた君と重なる夏の海	樽川中学校	3年	佐藤 真紘
	街並みが桜景色に染まりゆく	樽川中学校	3年	本多 令奈
	風にのり香気を放つライラック	厚田学園	8年	原 くるみ
努力賞（１点）	友と行く夏の日が差す上り坂	浜益中学校	1年	佐々木 大樹

報告事項①関係

教学向第 288 号
令和 5 年（2023 年）7 月 31 日

各市町村教育委員会教育長 様

北海道教育委員会教育長 倉 本 博 史

令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について（照会）

このことについて、文部科学省「令和 5 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」（別添 1、以下「実施要領」という。）では、教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されているとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表を行うことができることとされています。

道教委では、この実施要領に基づき一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、令和 4 年度同様、市町村教育委員会の同意を前提として、11 月を目途に公表を予定している令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」（以下「北海道版結果報告書」という。）に、別添 3 の例により作成した市町村の結果を掲載し公表することとしました。

つきましては、実施要領に基づき、貴市町村の結果を北海道版結果報告書に掲載することについて照会いたしますので、次により回答願います。

なお、道教委としては、学校名を明らかにした公表は市町村教育委員会が判断することが望ましいと考えており、照会する考えはありません。

また、令和 5 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についても、同様の考え方にに基づき進めることとしており、別途照会することを申し添えます。

記

1 回答書式

別添 令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

2 提出先

教育局（教育支援課）が別途定める提出先

3 市町村教育委員会から教育局への提出期限

令和 5 年（2023 年）8 月 28 日（月）

4 資料

別添 1 令和 5 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領

別添 2 令和 5 年度全国学力・学習状況調査の結果公表に関する道教委の考え方

別添 3 道教委による市町村名を明らかにした公表の基本フォーマット

5 北海道版結果報告書への掲載内容

「別添 3 道教委による市町村名を明らかにした公表の基本フォーマット」により作成した資料を市町村ごとに 1 枚の内容を掲載

学校教育局学力向上推進課

学力向上支援係（担当：野村）

電話：011-206-6849

E-mail：nomura.yoshihiro@pref.hokkaido.lg.jp

令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」

への市町村別結果の掲載について（回答）

令和 5 年（2023年）7 月 31 日付け教学向第 288 号で照会のありました令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に当市町村の結果を掲載することについて、次のとおり回答します。

道教委が作成する令和 5 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に別添 3 により作成した当市町村の結果資料を掲載することについて

☒ 同意する ☐ 同意しない
(いずれかにレ印を入力してください。)

北海道教育委員会教育長 様

(石狩市) 教育委員会教育長 佐々木 隆哉

(御回答ください。)

- 1 上記の回答に当たり、どのように決定しましたか。
(☐にレ印を入力してください。)
☐ 教育委員会に諮り決定した。
☒ 教育長が決定した。
☐ その他 ()
- 2 決定に当たり、意見を聞いた機関や団体等がありますか。
()
- 3 「同意しない」を選んだ市町村教育委員会は、差し支えなければ、その理由を下欄に記入願います。

- 4 今後の北海道版結果報告書の内容について、御意見等がありましたら、下欄に記入願います。

ありがとうございました。

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果公表に関する道教委の考え方

◆ 道教委の説明責任

道教委では、本道教育の推進に当たり、その責任と権限の下に、教職員の任用や人事、給与負担を行うとともに、本道教育が直面する課題を解決するため、広域的な行政施策を実施してきており、その成果等について道民に分かりやすく説明する責任があります。

こうしたことから、道教委としては、できるだけきめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、全国学力・学習状況調査の実施要領上、最大限可能な範囲として管内別の結果を公表するなど、報告書の内容について不断の工夫・改善を行っているところです。

平成26年度の実施要領から、①都道府県、市町村の区別なく、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、②都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表を行うことができるとされました。

この実施要領に基づき、道教委では、市町村教育委員会の同意を前提として、一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、市町村別の結果を公表することとし、平成26年度の報告書から、同意が得られた市町村の調査結果及び分析結果・改善方策を、報告書に掲載し公表しています。

道教委では、令和5年度も同様の考え方で市町村別の結果を報告書に掲載したいと考えています。

◆ 市町村教育委員会の説明責任

一方、小・中学校の教育に関しては、市町村教育委員会が設置管理者としての責任と権限を有しており、自らの施策の現状と成果の一つとして全国学力・学習状況調査の結果を様々な角度から一定の数値により分かりやすく公表するとともに、施策の改善につなげていくことが大切です。

なお、道教委では、市町村教育委員会の公表については、学校・家庭・地域・行政が各地域の学力の課題を共有し、教育施策の改善や児童生徒の学習状況の改善に一丸となって取り組むことができるよう、これまでも、分かりやすい公表を行うよう働きかけてきたところであり、実施要領を踏まえた公表内容の改善・充実について引き続き働きかけていく考えです。

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果公表に関する道教委の考え方

◆ 道教委による公表の具体

1 道教委による市町村名を明らかにした公表について

- 各教科の成果と課題が明確になるよう、各調査問題別・領域別に示すレーダーチャートを基本とするとともに、質問紙調査の結果や考えられる要因、改善方策を併せて示すようにします。

〔公表内容〕 別添3「道教委による市町村名を明らかにした公表の基本フォーマット）による」

- 平均正答率については、教育上の配慮が必要と考えられる市町村（※）以外は、平均正答率の数値も公表することが望ましいと考えています。

（※）・小学校1校：49市町村、中学校1校：47市町村、義務教育学校1校：2市町（計98市町村）
・対象となる児童生徒数が少ない市町村
（参考：道教委では児童生徒数が200人程度である檜山管内を公表）
・ただし、道内には児童生徒数が少なくても平均正答率の数値を公表している町もあり、最終的には 青に応じて市町村が判断すべき。

- 同意が得られた市町村については、11月を目途に公表を予定している道教委の報告書に、別添3により作成した資料を掲載します。

2 道教委による学校名を明らかにした公表について

- 都道府県教委が市町村教委の同意を得た上で学校名を明らかにした公表を行う際には、各学校の分析の結果や改善方策を合わせて示す必要がありますが、全道の学校数が約1,500校に上ること、児童生徒数が少なく教育上の配慮が必要な学校が多いことから、市町村教委や学校が判断することが望ましいと考えています。

3 報道への対応

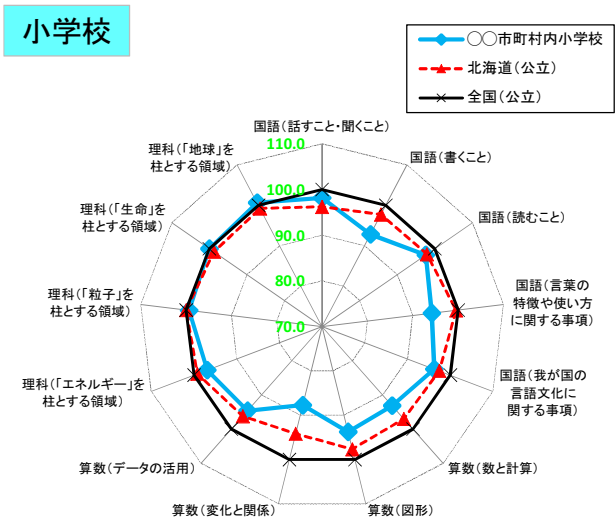
- 報道機関に対し、平均正答率の数値を一覧にするなど、序列化や過度な競争につながる報道をしないよう要請します

■〇〇市町村内の状況及び学力向上策（小学校数:4校、児童数:400人）（中学校数:5校、生徒数:500人）

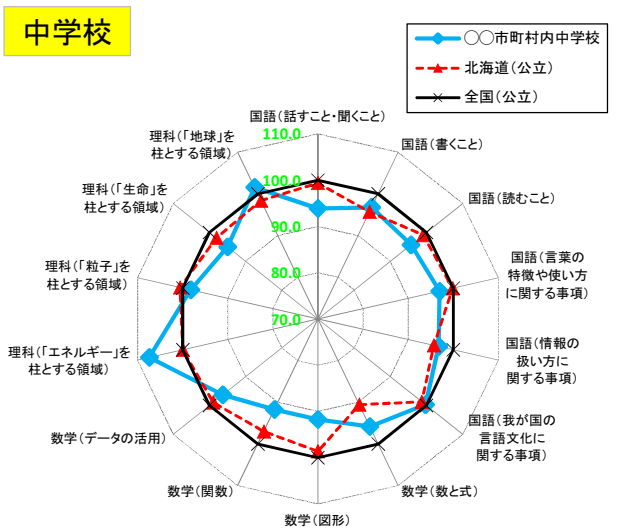
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 （市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

小学校



中学校



【質問紙の状況】

小学校

中学校

※市町村教育委員会の意向を踏まえ、教科全体の状況を分かりやすく示したレーダーチャートのほか、
 学校質問紙調査や児童生徒質問紙調査の結果から、
 （児童生徒質問紙の結果掲載が望ましい）
 ・成果が表れているデータ
 ・市町村独自の取組の特色が表れているデータを掲載します。
 データのパーツとして『基本フォーマット』に加えて掲載するデータ例
 ①②も参照してください。
 ・可能な場合は平均正答率を掲載します。
 ※データは特徴的な取組と子どもの変容が分かる質問紙調査の結果を精選して掲載します。

【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校	中学校
※上記で掲載したレーダーチャート及びグラフ等の結果とリンク （向上、改善が図られた数値） ※記入数は任意	

【〇〇市町村の学力向上策】

（検証改善サイクルや望ましい学習習慣の確立に向けた取組、小中連携、1人1台端末の効果的な活用に向けた取組等）

- ◎ 「～の実施」「～の推進」など過年度の記述を参考に記載。（2～3点）
- ◎ ※小学校と中学校の連携による学力向上に向けた効果的な取組を記載
- ◎ ※1人1台端末の効果的な活用に向けた市町村独自の取組を記載

報告事項②関係

令和5年度 石狩市教職員研修「サマーセミナー」報告

1 期日

令和5年7月24日（月）～7月28日（金） 計5日間 9講座

2 会場

石狩市役所、緑苑台小学校体育館、花川小学校体育館、石狩湾新港、石狩市花川地区等

3 受講人数

- * 申込者数（全講座合計 192 名、受講者実数 185 名） * 申込率 50.9%（教職員数 377 名）
- * 受講率 96.4%（R4 年度 87.6%、R 元年度 96.1%、H30 年度 94.6%、H29 年度 94.5%）
- * 欠席数 12 人（病休・体調不良、別研修参加、部活動引率、健康診断、家庭の事情等）

4 各講座別受講数（受講数は、当日受講した人数を示しています）

講 座 名	参加申込数	受講数	参加率
講座1「不登校などの子どもへの指導」	50	49	98.0%
講座2「新港見学」	22	21	95.5%
講座3「ICT 機器の活用」	21	23	109.5%
講座4「体育実技研修」	10	8	80.0%
講座5「学習指導」	19	19	100%
講座6「読みの指導」	31	29	93.5%
講座7「俳句」	8	7	87.5%
講座8「手話」	11	9	81.8%
講座9「歴史探訪」	20	20	100%
合計	192	185	92.8%

5 アンケート集計結果

	R5 年度	R4 年度	R 元年度	H30 年度
回収率	85.4%	91.0%	95.9%	97.6%
おおむね満足 とても当てはまる・当てはまる	93.7%	98.6%	96.0%	98.2%
おおむね参加しやすい	94.9%	94.4%	90.4%	91.7%

6 今年度のサマーセミナーについて

(1) 講座内容

今年度は、石狩市の自然・産業・歴史等に関係のある4講座と今日的な教育課題に関する5講座、合計9講座を実施した。 * 各講座の記録写真は別紙資料①参照

(2) 受講者の感想・意見 * 別紙資料②参照

7 次年度に向けて

- ① 今年度実施した9講座の実績を踏まえ、今後も時節に応じた講座内容を検討し、開催する。
- ② 講座開催にあたり、準備・運営面で学校教育課全体での体制で実施することを望む。
(例) 石狩市に関係する4講座を学校教育課で、今日的な教育課題に関係する講座は次長班で対応するなど分担する。

令和5年度 石狩市教職員研修「サマーセミナー」講座2 記録写真 いしかり学「石狩湾新港の今とこれから」

○期 日：令和5年7月25日（火）13：00～16：10

○講 師：石狩開発㈱ 営業推進役 高島 健 氏

石狩湾新港管理組合 主査 川畑 昌博 氏

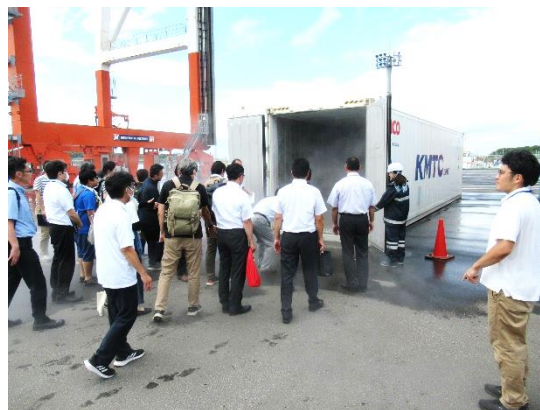
○参 加 者：受講者21名、講師2名、運営等4名、合計27名

○会 場：花畔埠頭、北海道電力（株）石狩湾新港発電所、シンセメック（株）工場

スクールバス内（講師：高島氏の説明）



花畔埠頭（コンテナヤード見学）



花畔埠頭（コンテナヤード見学）



ほくでん発電所（施設説明）



ほくでん発電所（屋上から見学）



シンセメック（工場見学）



令和5年度 石狩市教職員研修「サマーセミナー」講座3 記録
「ICT 機器の活用」石狩管内の実態成果・課題
～今後の取組に向けて～

- 期 日：令和5年7月26日（水）10：00～12：00
- 講 師：石狩教育局義務教育指導班 指導主事 加藤 慎嗣 氏
- 参 加 者：受講者23名、講師1名、運営等3名、合計27名
- 会 場：緑苑台小学校 音楽室

講師紹介



講師による講演



事前レポートをもとにグループ交流



グループ交流



グループ交流の発表



高橋次長より謝辞



令和5年度 石狩市教職員研修「サマーセミナー」講座6 記録
「読みが苦手な子どもたちへの支援」
～アセスメントから音読支援、そして合理的配慮まで～

- 期 日：令和5年7月27日（木）10：00～12：00
○講 師：石狩市教育委員会 教育支援主事 村山 浩 氏
○参 加 者：受講者29名、講師1名、運営等5名、合計35名
○会 場：花川小学校 体育館

講師紹介



講師による講演



前半（ひらがな読みの検査について）



後半（読むとは、合理的配慮について）



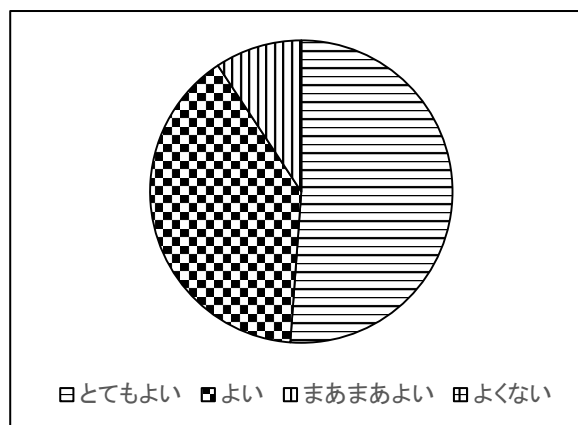
質疑応答



令和5年度 サマーセミナー講座1『「不登校などの子どもへの指導」

～スクールソーシャルワーカーの役割と課題』 アンケート結果

	%	人数
とてもよい	66.7	12
よい	27.8	5
まあまあよい	5.6	1
よくない	0.0	0
合計	100.0	18



1. 感想や意見

- ①不登校のきっかけ要因と維持要因、原因追及に偏らず、ストレングスに目を向けること等、なるほどと思いました。
- ②講演で話していただいた内容はもちろんですが、資料の依存症患者への望ましい対応など自分のやり方を再確認できる機会となりました。
SSW、SWの基本的な基盤となる話、チームアプローチについてわかりやすく伝えていただきありがとうございました。
- ③不登校の準備期間の要因に目を当てがちだったが、そこへのアプローチだけではないことが大変参考になりました。
- ④専門的な話が聞けて、良かったです。とても参考になりました。
また機会がありましたら、ぜひお話を聞かせていただきたいと思います。
- ⑤チームアプローチの考え方が分かり、自校での取組に活かしたいと思いました。
普段、わかっているつもりで取り組んでいることでも、改めて理論的に学ぶと新たな気づきがあり、とても良かった。
- ⑥日常の実践を思い浮かべながらお話を聞いていました。取り組みの方向性が間違っていないことがわかり、励まされました。職場の先生が複数参加し同じ話を聞けたので、チームで支援やケース会議などさらに進めていけそうです。大友先生の経験から色々な場での事例を聞けたのが、大変参考になりました。
- ⑦とてもわかりやすく、事例もあげながら、お話いただけたのでありがたかったです。ワークもあり、交流しながらの研修はとても充実していました。
- ⑧SSWと学校側がどう協働していけば良いのか考える良い機会となりました。時間が許せば、成功事例を数多く知り、そこから参考になるものを見つけたい気持ちがありました。簡単に当てはまることはできないと思いますが、糸口が欲しいとも思いました。
- ⑨講師の方のお話が安定しており、落ち着いて聞くことができました。時おりのユーモア

も良かったです。また参加者同士の話し合いの時間を取ったのも、変化ができました。

- ⑩不登校の現状が、リアルな数字として認識することができた。
- ⑪今、クラスに不登校の子がいますが、本人や保護者の方々の意志を聞き、本人の気持ちによりそい、尊重していこうと改めて思いました。
- ⑫情報をつなげるために観察する、多角的に見ることが大切なのだと再確認できました。
S S Wの方の仕事や立場が理解できた。子どもを取り巻く社会や環境が多様になるなか教員が余裕をもって、子どもを受け止める心の余裕が必要だなと感じました。
- ⑬学校とS S Wのつながり方やS S Wの役割がよくわかりました。隣の方とのワークをやって、学校で何が問題かが少し見えてきました。不登校をたくさんの職種で見守ってたいです。
- ⑭不登校の児童に対して、子どもの実態だけでなく、環境の要因も不登校の原因だと知ることができた。また、他の先生との意見交換することで、不登校傾向の児童やどんな環境が原因になりうるのかなど児童の実態以外にも話せる内容があり、いろいろな考え方を知ることができた。
- ⑮「S S Wの役割と課題」を通して、教師が子どもたちにどう向き合っていくべきか考える貴重なお話でした。
- ⑯理論アプローチ的な感じがやや強く感じたが、現状がよく分析されていて興味深く学べた。
- ⑰SSWに関する知識理解が深まり、今後の連携に有意義に働くと思いました。
- ⑱スクールソーシャルワーカーのことが良くわかりました。
- ⑲スクールソーシャルワーカーの仕事の説明から、普段我々が生徒と接する中で大切にしなければならないことを示して頂いた。
- ⑳「子どもへの指導」というよりは「スクールソーシャルワークの役割と課題」に的を絞ったお話でしたので、やや「スクールソーシャルワーカー概論」のような印象を受けました。しかし、ご講演から「不登校の問題の解決への手がかりを得るためには、チームアプローチが重要であること」をしっかりと再認識できました。ありがとうございました。
- ㉑大友先生の実践例などを交えながら聞くことができ、大変わかりやすかったです。また、要所、要所でワークがあり、交流できて有効でした。
普段なかなか学べない内容であり、S S Wや外部機関との連携の大切さを改めて学ぶ機会となりました。
- ㉒SSW について専門的な内容が聞けて良かったが一般の先生方には少し難しいところがあったかな不登校対応についての事例を紹介していただけたら、よかったかなと思います。
- ㉓講座のタイトルと内容に少しずれがあったように思います。ケース会議による不登校などの子どもへのアプローチ、解決に向けた実践的なお話をもっと聞きたかったと思

いました。次回はそのような講座が開設されることを期待しています。

- ②④専門的なお話で勉強になりました。不登校の環境や社会的な問題は、学校からのアプローチは難しい部分が多いなと感じました。学校で具体的に不登校にどうアプローチできるかや、他校の実践などが聞けたらなと感じました。次回があれば、ぜひお願いします。
- ②⑤事例検証が中心だとありがたいです。
- ②⑥不登校の現状、SC と SSW の職務の違いがわかりました。メゾレベルで対象を理解するという部分が、学校事務にも活かすことができそうだと思います。
- ②⑦普段聞くことのない専門的な話を聞くことができてよかった。視点を変えて、不登校の児童や学級を見直してみようと思いました。

2. 日程について

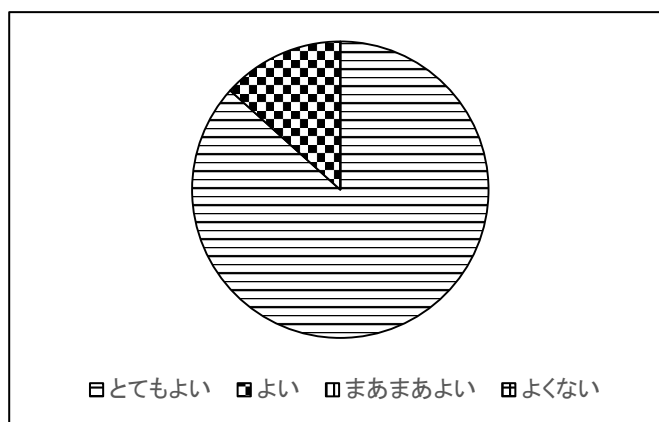
- ①④長期休暇で時間の都合がつきやすくよかったです。
- ②④午後からのスタートが参加しやすかった。
- ③④講座内容に適した日程だったと思います。
- ④⑤夏休みの初日の午後で、参加しやすかったからです。
- ⑤⑥夏休み期間中に研修ができるのは、ありがたいです。
- ⑥⑦長期休業中は平日より比較的参加しやすいと思います。
- ⑦⑧学校行事と日程が重なり、なかなか選ぶことができない。生徒の学習会がある学校が多いので、セミナーは昼からにするなどある一定のルールがあると学校の行事日程も検討できる。

3. お気づきの点

- ①④チームアプローチが大切と改めて実感しました。小さな情報共有も大切にしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ②⑤大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ③⑥運営等、大変お疲れ様でした。
- ④⑦大久保先生や教育委員会の方々の丁寧な対応に感謝します。お忙しいところありがとうございました。
- ⑤⑧ゲートキーパーの専門的な学習をしたいと思います。
- ⑥⑨とても充実した研修でした。ありがとうございました。
- ⑦⑩SSW の存在意義や役割について、理解等が深まった。ただ喫緊の課題への立ち向かい方をもっと考えたかった。
- ⑧⑪講師をしていただきありがとうございました。
- ⑨⑫冷房がきいており、快適でした。
- ⑩⑬サマーセミナーを開催していただき、ありがとうございました。

令和5年度 サマーセミナー講座2「石狩湾新港の今とこれから」 アンケート結果

	%	人数
とてもよい	86.7	13
よい	13.3	2
まあまあよい	0.0	0
よくない	0.0	0
合計	100.0	15



1. 感想や意見

- ①とても貴重な見学でした。ありがとうございました。
- ②いろいろ勉強になりました。新発見がたくさんありました。
- ③先生方がびっくりするほどなので、子どもたちに是非見せたいです。
- ③リーファーコンテナに入らなかったのは残念だったが、新港を案内をもとにめぐることができたのはよかった。
- ④現在、注目されているエネルギーがどのようにして私たちの暮らしに関わっているのか知ることができました。ぜひ、石狩市の子どもたちにも見学させたいと思いました。
- ⑤石狩の新しい面を見ることができた。
- ⑥担当した係りの方の説明がわかりやすく、とても勉強になりました。

今年度から石狩市の勤務になり、新港について学ぼうと思い希望し、参加しました。実家が手稲にあり、学生時代に新港の工場でアルバイトしていたこともあり、身近な場所ではありましたが25年以上もたっていたので、かなり様変わりしていました。風力発電と蓄電池、データサーバーなどの現代的な施設、大企業の倉庫群など、北海道の物流の基地になっている石狩湾新港は、社会科や総合的な学習で扱うことのできる素材がたくさんあることがわかり、自校の教育課程を見直さなければという思いに駆られました。参加して良かったです。また参加したいと思いました。

- ⑦市内及び付近にある施設について、深く知ることができた。子どもたちの学びの場として検討したいと思った。
- ⑧身近でありながら普段見る機会がない企業や景観を見ることができ、有意義でした。石狩市の特徴を知ることができました。
- ⑨一般の人が入れない施設の見学ができ、貴重な体験でした。
新港にはさまざまな企業750社もあり、それぞれの特色があり面白いと感じました。
- ⑩どの施設も子どもたちが見学できると、世の中にはいろいろな職業があることがわかれると思う。

2. 日程について

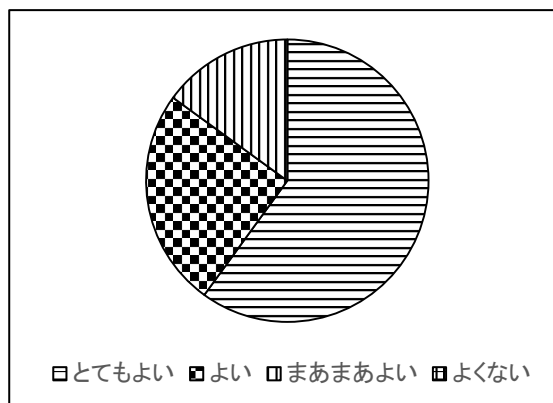
- ①とても良い時間でテンポ良く見学できました。
- ②夏休み中の取組なので、仕方ないことだが、暑かった。
- ③内容と時間が丁度よい具合だった。
- ④もう少しゆっくりたくさん見たいと思いました。

3. お気づきの点

- ①大変素晴らしい機会になりました。ありがとうございます。
- ②港組合の方々のご協力のおかげあっての内容で有意義でした。冬休み中にもあると、洋上風力完成の様子が見られるのかなと思いました。ありがとうございました。
- ③シンセメック(株)という会社は初めて知りました。企業努力の素晴らしい会社なので、子どもたちのキャリア教育に活用できると思いました。
- ④たくさんの会社があることがわかったので、毎年少しずつでも見学したい。
- ⑤他の施設も見学してみたいです。
- ⑥大変暑い中、ご準備や運営、ありがとうございました。毎年参加したくなる内容でした。講師を務めていただいた方々、企業の皆様に感謝申し上げます。

令和5年度 サマーセミナー講座3「ICT機器の活用」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	60.0	12
よい	25.0	5
まあまあよい	15.0	3
よくない	0.0	0
合計	100.0	20



1. 感想・意見

- ①各校の成果や課題が知れて参考になって良かったです。
- ②本校の進んでいる点、他校から参考になり即実践できる部分を共有できる良い機会でした。
- ③根底には主体的で対話的な深い学びの実現のためにつながる手段であることも改めて確認できました。
- ④加藤指導主事から良い話が聞けました。グループで課題の交流ができて良かったです。小学校のことも知れたのが収穫です。
- ⑤他の学校の実践例などを交流できて良かったです。
- ⑥他の先生方と対話しながら学ぶことができたのがよかった。他の市の実践を写真で見ることができたのがよかった。
- ⑦事務職員の立場ではなかなかイメージが湧かないタブレット端末の使用実態が分かり、非常に有意義な時間でした。
- ⑧講師の加藤指導主事のお話がとてもわかりやすく、聞きやすかったです。内容も勉強になるものでした。ありがとうございました。
- ⑨もっと具体的な内容ですと、なお良かったです。
- ⑩実際に学級の中で Teams を活用している先生の話が聞けて、とても参考になりました。
- ⑪指導主事の話や他学校の教職員との交流を通して実践例を知れたことは良かったです。
- ⑫他校の実践が参考になった。
- ⑬石狩市内の研修なので、Microsoft の teams やバイシンクの詳しい実践例や使い方について学べるとよかった。他市町村の Chrome での実践は石狩ではなかなか取り入れられないので。もう少し、実践的な研修だと嬉しい。活用に関する講義的な内容ではなく、実技的な講習会があれば良いと感じた。
- ⑭苦手なため学ぼうと思って参加したのですが、実践を話せず大変だった。他の参加者の先生の話聞いて勉強になりました。

2. 日程について

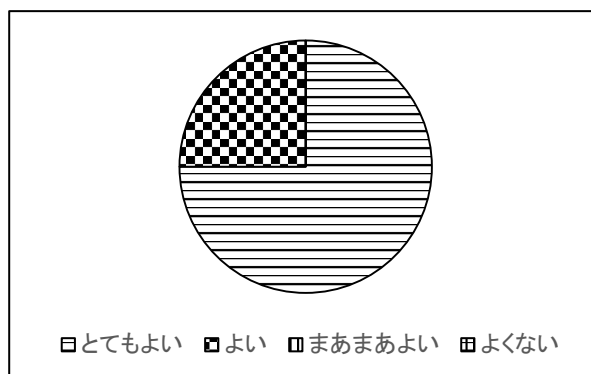
- ①夏休みという時間に余裕がある時期に勉強ができて有意義でした。
- ②午前中で良かったです。
- ③交流の時間がもっと長いとよかった。

3. お気づきの点

- ①ICT を活用するためには、ハード面でのご支援が大切だと感じております。是非、音楽室や理科室などの特別教室に電子黒板などの配置をご一考くださいますようお願いいたします。
- ②準備や運営など、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ③タブレットを持参して交流できたら、さらに協議が深まったかと思いました。
様々な取組みを教えていただき、参考になりました。ありがとうございました。
- ④本校の要望を聞いて頂きありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。
運営お疲れ様でした。ありがとうございました。

令和5年度 サマーセミナー講座4「体育実技」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	75.0	6
よい	25.0	2
まあまあよい	0.0	0
よくない	0.0	0
合計	100.0	8



1. 感想・意見

- ①初めに専科教員としてのお仕事をうかがって、いつも石村先生にいただいていることが当たり前ではないのだということが改めて分かりました。事前の準備によって児童の運動の取組が確保されており、専科の先生の存在にとっても助けていただいています。ありがとうございます。
- ②話を聞くだけでなく、実際に体を動かすのが良かった。頭だけでなく体に残ります。ありがとうございました。
- ③授業のヒントを多数紹介していただき、とても勉強になりました。
- ④普段見ることのできない小学校の体育の授業を垣間見れたこと、体づくり運動のヒントとなる内容でした。
- ⑤すぐに授業で使えることばかりで、とても勉強になった。
- ⑥実例、実践がありわかりやすかったです。ありがとうございました。

2. 日程について

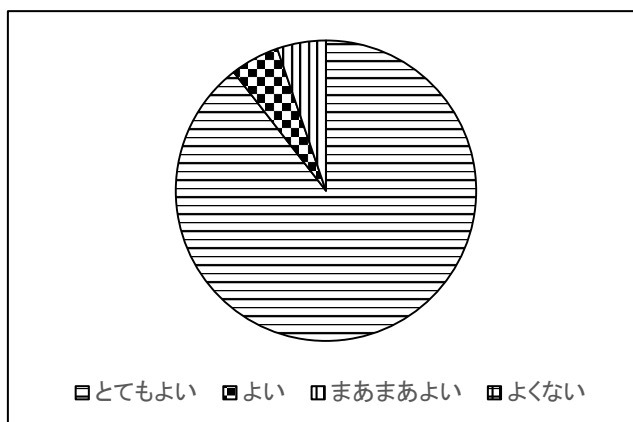
- ①夏季休業の始めなので、参加しやすいです。

3. お気づきの点

- ①本講座に向けての準備等ありがとうございました。
- ②ありがとうございました。
- ③できれば冷房のきく体育館などだともう少しできたのかも？あつすぎて・・・
- ④暑い中、大変勉強になりました。ありがとうございました。

令和5年度 サマーセミナー講座5「学習指導」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	89.5	17
よい	5.3	1
まあまあよい	5.3	1
よくない	0.0	0
合計	100.0	19



1. 感想・意見

- ①わかりやすく、これからの授業に役立てていきたい。あっという間の1時間でもっと詳しく聞きたかった。
- ②楽しみながら、指導について学べる内容でとても分かりやすかったです。カフトを使ってみたいと思いました。
- ③学校事情で前半は受けられませんでした。後半の川端校長はあこがれの先生で「数学界の神」と勝手に目標にしています。授業に関わって、教科に関わらず、どの先生にも燃えるものがあると思いました。全教員が受けるとよいと思います。来年も川端先生の講座をぜひお願いします。
- ④体験しながら学ぶことができたのが良かったです。
- ⑤タメになるお話ばかりでした。夏休みが明けたら実践していきたいと思いました。
同じ石狩市内の小学校の取り組みや、教える時のマインドの持ち方を知ることが出来て良かったです。
- ⑥緑苑台小の中村先生は、分析をもとにした学力向上への取組の説明が、とても丁寧でわかりやすく、大変勉強になりました。南中学校の、川端校長先生のお話は、まずは、支援が必要な生徒への対応が素敵だなと思いました。また、授業は、明確なねらいが必要であることが、やはり中学校でも同じなのだなと思いました。小中ともに、授業力向上が大事だなと思いました。
- ⑦緑苑台小学校の先生方の取組が、子どもたちの学習活動にまっすぐ正対している様子が伝わりました。
- ⑧組織的な学力向上の取り組みについてや、主体的な学びの実現のためにどう授業改善をするのか、小中一貫した系統表の重要性についてなど、多数のことを学ぶことができました。
- ⑨普段の授業の中で、発問の仕方、児童にとって取り組みたいと思わせるような問題設定

を考えていくべきだと思いました。

- ⑩講話にとどまらず活動(思考対話など)場面があって楽しかった。
- ⑪数値と結果を根拠とした理論、実践発表、こどもを惹きつける方策等、説得力がありました。"
- ⑫緑苑台小学校、中村主幹のお話からは、学校の取組がとてもよく分かりました。徹底した分析から得た課題に対し、先生方がうまく連携して指導に生かしていて素晴らしいと思いました。
- ⑬花川南中学校、川端校長のお話からは、豊富な知識と実践の一端を見せていただきました。数学って面白いと感じましたし、もっとお話を聞きたいと思いました。
- ⑭若い人にもっともっと聞かせたい内容でした。
- ⑮端的でわかりやすく、飽きさせない講義でした。

2. 日程について

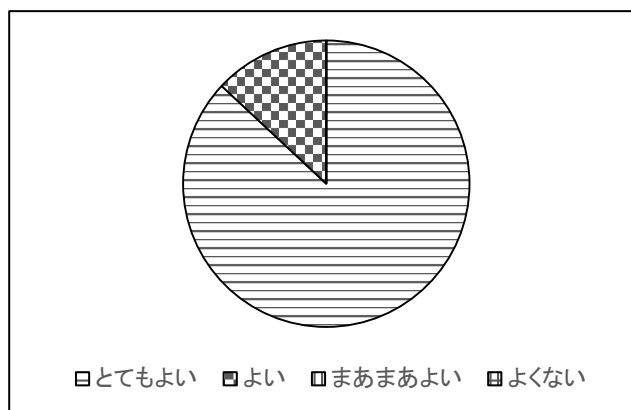
- ①国算とも45分でちょうどよかった。
- ②サマーセミナーと学校の教科相談がかぶってしまう。
- ③講座3から続けて受講することができた点がよかったです。
- ④夏季休業のはじめなので参加しやすいです。
- ⑤夏休み中で行きやすい。
- ⑥数日間に渡っていて、全ての教職員が選択して参加できる。
- ⑦夏休みが始まってすぐの方が予定を立てやすかったため。

3. お気づきの点

- ①大変勉強になりました。このセミナーに参加して良かったです。計画いただいた教育委員会の皆様、講師を務めてくださった先生方、緑苑台小学校の先生方、本当にありがとうございました。
- ②このような形で発表の機会をいただき、心から感謝いたします。私自身、実践をまとめることを通して、緑苑台小の子どもたち、先生たちのために、どんなことをしていくことが必要か、課題と向き合っていく必要性を改めて感じたところです。参加したみなさんにとって、多少なりとも刺激があったのなら幸いです。本日はありがとうございました。
- ③企画運営ありがとうございました。
- ④教職員研修のためにも、夏季冬季の研修参加の機会はとても大切で、助かります。大変勉強になりました。ありがとうございました。講師の先生や事務局の皆様、お疲れ様でした。

令和5年度 サマーセミナー講座6「読みの指導」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	87.0	20
よい	13.0	3
まあまあよい	0.0	0
よくない	0.0	0
合計	100.0	23



1. 感想・意見

- ①音読検査、やってみます。今私が悩んでいることそのままでした。私は単語カードを作り、「き、や、べ、つ」と読んだあと「きゃべつ」と続けて読む練習をしています。単語として認識させていきたいです。
- ②一年生のアセスメント是非やってみたいと思いました。
- ③読めない子の保護者に「今は大丈夫」「長期休暇中に…」という言葉でそのままにしていたことを反省しながらお話をうかがっていました。ひらがな音読検査をぜひやってみたいと思いました。
- ④適切なアセスメントと指導、支援や配慮の重要性について再認識しました。
- ⑤今日は、ありがとうございました。読み書きが苦手でも、合理的配慮があれば通常クラスでやっていけそうな子どももいます。
- ⑥わかりやすく参考になりました。
- ⑦通級担当です。平仮名読み検査を是非やりたいです。
- ⑧1年生のうちにこの検査をして、早い段階で指導、ケアができればと思いました。
- ⑨スクリーニングによるアセスメントや、それに対する指導、合理的配慮と一連の流れについて具体例も上げながら分かり易く説明いただいて大変勉強になりました。
- ⑩アセスメントと合理的配慮のつながりがよくわかりました。その中で、通級の果たす役割をお聞きして、改めて、LD的な子たちへの指導の重要性を感じました。ありがとうございました。
- ⑪普段やっていない指導で間違っていなかったとホッとしました。今、語彙を増やす努力をしていて、すると、いろいろなことができるようになってきたので、これは大切だと思いました。
- ⑫自分の学級（1年生）にも「読み」が苦手な児童が実存するので、その児童のことを頭に思い浮かべながら、お話を聞きました。合理的配慮の部分を含めて、夏休み明けから

子どもたちへの支援に活かしていきたいと思いました。本当にありがとうございました。

- ⑬読みの指導において何が大切であるか、合理的配慮の視点などをとても丁寧にわかりやすく伝えていただきました。今、1年生でひらがな 46 文字中 44 字、42 字の児童が 2 名います。検査結果を有効に活用し、毎日カードを使ったり、国語の時間に聴写する場面を設け、力をつけさせたいと改めて思いました。
- ⑭とても勉強になりました。夏休みが明けたら、読書の時間に読み聞かせを増やしたいと思いました。ありがとうございます。来てよかったです。
- ⑮ひらがなの検査について以前に話を聞いたことがあったが、具体的な内容を知ることができて大変勉強になりました。特別支援学級の担任をしているのですが、ぜひ、やってみたいと思いました。実態把握、その後のカードを使ってのトレーニングを教えてください。研修を深めることができました。お忙しい中ありがとうございました。
- ⑯早めに困難さに気づいてあげ、指導する大切さを感じました。個別の時間を確保することで、必ず定着させることができるが、どのように時間を確保させるかが課題だと思っていました。お話の中で、支援員さんにやっていただいたということを聞いてやってみたいと思いました。担任が指導していて「合理的配慮」が必要だと感じたら、どんどんやってあげたほうがいいと思いました。配慮することで、そのあとの活動がスムーズにできるのなら、まずは小さなことでもやってあげたいと思いました。そのためには、こちら側が配慮の仕方わかっていないと思いました。
- ⑰村山先生のこれまでの実践がよく伝わってきました。
- ⑱夏休み明けに音読検査をして、子ども達の状況を確認してみたいと思いました。

2. 日程について

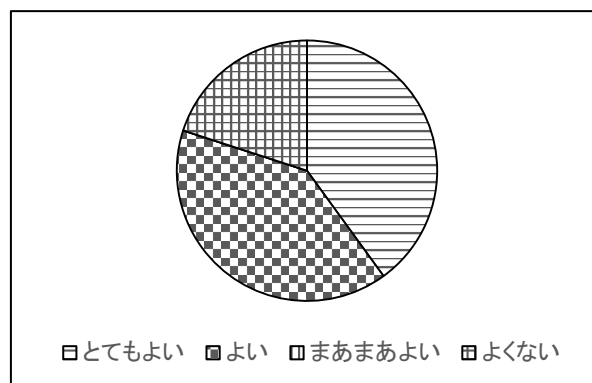
- ①とても暑かったです、、せっかくいいお話だったのですが、暑くてつらかったです。時期も考え、涼しい環境でお願いしたいです。
- ②夏季休業のはじめなので参加しやすいです。
- ③夏休みに入ってすぐというのが嬉しかったです。

3. お気づきの点

- ①今後も最先端のニーズに応える研修、是非参加したいです。企画・運営ありがとうございました。
- ②どうもありがとうございました。とても勉強になりました。
- ③機会があれば、知的障がいのある子の文字習得も教えてほしいです。
- ④「読みの指導」のように日常の子どもたちに大きく関わるテーマの講座は本当に勉強になりました。このような内容の講座をこれからも開講してほしいです。本日はどうもありがとうございました。

令和5年度 サマーセミナー講座7「俳句」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	40.0	2
よい	40.0	2
まあまあよい	0.0	0
よくない	20.0	1
合計	100.0	5



1. 感想・意見

- ①吟行後の俳句作りや、感嘆符、疑問符の扱いなど、授業での指導時に役立つ内容が多く、勉強になりました。
- ②見学先でその風景の中で、俳句を作れると楽しいと思う。
- ③久しぶりに俳句について考える機会があって良かった。
- ④プレバトのような感じで学べるのかな、と期待したが、句跨がり、破調の句の様な、足して17音の句は認めない感じがあったのが残念。作った俳句をどのように直せばいい俳句になるのか、プレバトの夏井先生のように添削して教えていただけると、添削のポイントもわかり、学校現場でも役に立つと思う。

2. 日程について

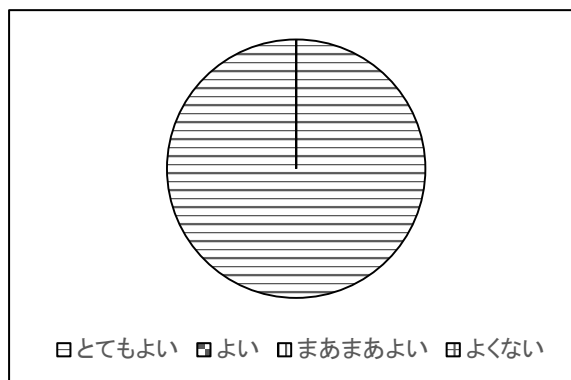
- ①夏休みに入ってすぐだと、まあまあよい。が、「石狩に来たばかりの先生は参加を！」と呼びかけるなら、もっと早くに案内を出すべき。昨年、石狩市に赴任したが、もうとくに夏休みの予定が決まっている中で、そういう案内を出されても、参加できない。昨年参加できなかったのも、今年は参加したが…。教職員の働き方改革を進めるのなら、他の文書も含めて、全体的に委員会からの文書は、もっと早く学校現場に下ろしてほしい。

3. 気づいた点

- ①ありがとうございました。
- ②会場は学校体育館ではなく、役場の会議室のようなところがよいと思う。

令和5年度 サマーセミナー講座8「手話」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	100.0	7
よい	0.0	0
まあまあよい	0.0	0
よくない	0.0	0
合計	100.0	7



1. 感想・意見

- ①講師の先生方が丁寧に教えてくださり、いくつかの手話を覚えることができました。
簡単な自己紹介ができるようになりたいと思っていたので良かった。
- ②実際に手話をやらせていただき楽しかったです。日常でも使えるようになりたいです。
- ③聴覚障害をお持ちの方々が日々ご苦労されておられる事や、日常生活の中で感じられているお話を聞くことを興味深く拝聴いたしました。また協会の方々と市役所の皆さんが、「ハンディキャップがあっても安心安全に、そして心豊かに暮らせる石狩市にしたい！」という明確な目的を持って街づくりに進められておられることに感動しました。SDGs11のゴールは必ず達成できると確信しています。
- ④山本さんのお話を聞いて、手話は言語であることを理解するために子供の頃から手話に親しむ手話授業を行うことは有効だとあらためて思いました。
- ⑤杉本さんのお話で、聾者の生活の様子がよくわかりました。補聴器や人工内耳については「ミカンの苗はりんごの木にならない」。子供の気持ちと親の願い。考えさせられました。
- ⑥実践もとても楽しく、あっという間の2時間でした。
- ⑦講師の杉本五郎さんは、とてもわかりやすく楽しく教えてくださったので、手話をもっと覚えたい、と思いました。小学校の児童にも教えてくださると嬉しいです。
また、通訳の方もとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。

2. 日程について

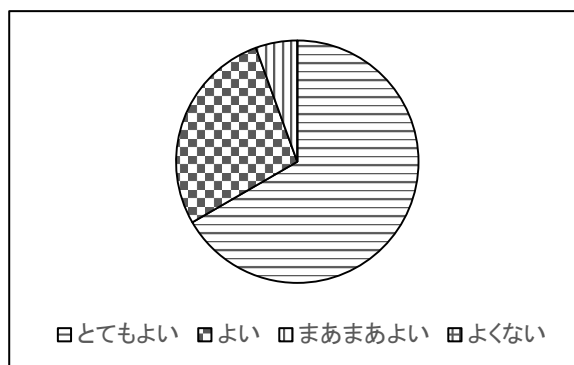
- ①講話と演習のバランスが良かったです。
- ②正味2時間、ベストだと感じた。
- ③夏休み中なので参加しやすかったです。ご配慮くださり、ありがとうございました。

3. お気づきの点

- ①会長さんのお人柄がよくでた研修であった。

令和5年度 サマーセミナー講座9「いしかり歴史探訪」アンケート結果

	%	人数
とてもよい	66.7	12
よい	27.8	5
まあまあよい	5.6	1
よくない	0.0	0
合計	100.0	18



1. 感想・意見

- ①花川、花畔、樽川中心に勉強になりました。町村さんが石狩の方だったことは、初めて知りました。
- ②石狩の開墾の歴史だけでなく、そこに生きていた当時の人々の生活を思い起こすような貴重なお話を沢山聞けて、非常に興味深かったです。
- ③こんな身近なところに歴史深い所がたくさんあって驚きました。了恵寺は社会見学にも適していると思いました。学校で環流していきます。
- ④新たな知識を多数得ることができました。今後の学習指導にいかします。
- ⑤石狩の歴史や地域について理解できた。
- ⑥花畔地区の土地と運河についてのお話では、砂地であった土地に適応する農作物の栽培や砂地水田など、先人の苦労がうかがえました。南線に町村牧場があったことは存じていましたが、酪農が盛んだったのは砂地であったことが関係していたことは初めて知りました。生活の移り変わりがよくわかりました。
- ⑦了恵寺の境内で見られる紅葉山砂丘の様子も見事でした。
- ⑧工藤さんのお話しがわかりやすくてとても良かったです。石碑などのことも勉強になりました。"
- ⑨身近な場所に知らない施設を見ることができ、貴重な経験となりました。
- ⑩身近なところに歴史的な重要なものがあり驚きました。とても楽しい講座でした。ありがとうございました。
- ⑪今年度異動をしてきて、土地の歴史について知ることができてよかった。また、石狩市だけでなく、管内他の市町村でも応用できる知識を教えていただくことができた。
- ⑫石狩の歴史について知ることができた。石狩本町の歴史を次回は知りたいと思った。地元の発展に関わって、授業でも扱える内容もあって大変良かった。
- ⑬工藤先生には、缶詰工場の話、さめ様、ちょうざめ等、学級のフィールドワークで大変お世話になっています。今日も花川の移り変わり、特色など興味深い話でした。ありがとうございました。

- ⑭石狩の歴史について学ぶことができました。戦没者の慰霊碑なんかは、学習にも活かせると感じました。
- ⑮石狩での勤務は初めてなので、石狩の地形や農産物だったこと、砂丘についてわかることか多く、面白かったです。
- ⑯普段あまり意識して見ることがない神社、お寺でしたが、とても興味深く話を聞かせていただきました。
- ⑰今年度、管外から異動してきて、石狩のことがよくわかりませんでした。今日の研修を通して、歴史に触れることができました。興味深く聞かせていただきました。石狩の歴史が少しわかった。

2. 日程について

- ①夏休み中で、ある程度日程が組みやすいのでよかったです。
- ②もう少し涼しい時間帯がと思っていたが、内容が面白かったのであまり気にならなかった。
- ③7月中の開催でよい。
- ④涼しい時間帯がよかったかも。

3. お気づきの点

- ①暑い日でしたので参加者の体調も考えながら、ガイドしていただき、感謝します。
- ②貴重な体験ができました。ありがとうございました。
- ③大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ④暑い中、ていねいにご説明いただきありがとうございました。運河のことなど知らないことばかりでした。お寺の庭を散策したりできて、リフレッシュできました。
- ⑤準備をしてくださった関係職員の皆様、大変お疲れ様でした。
- ⑥例えば、「まなびい」を見て昔の様子をしり、そして、今の状況を見に行くのも面白いと思いました。
- ⑦紅葉山砂丘や岡山文吉さんの話、また、石碑等、石狩の歴史を調べるよいきっかけとなりました。